

令和 5年度予算見積調書

課室名：県立学校人事課

担当名：管理指導担当

内線：6726

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P12	学校問題解決のためのスクールロイヤー活用事業			一般会計	教育費	教育総務費	事務局費	教育行政企画費	
事業期間	令和 2年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条		針路	05	未来を創る子供たちの育成		SDGsゴール 4
					分野施策	0504	質の高い学校教育の推進		SDGsターゲット 4-1
1 事業概要			5 事業説明						
県立学校・市町村立小中学校を対象に、スクールロイヤー制度を導入することで、学校の管理運営に係る諸問題に対し、法的観点を踏まえた早期対応を可能とする。 ア 県立学校スクールロイヤー活用 893千円 イ 小中学校スクールロイヤー活用 243千円			(1) 事業内容 ア 県立学校スクールロイヤー活用 893千円 県立学校にスクールロイヤー制度を導入することで、円滑な学校運営を図る。 イ 小中学校スクールロイヤー活用 243千円 市町村立小中学校にスクールロイヤー制度を導入することで、円滑な学校運営を図る。 (2) 事業計画 ア 県立学校にスクールロイヤー制度を導入し、専門家による個別相談や研修会を実施する。 イ 市町村立小中学校にスクールロイヤー制度を導入し、専門家による個別相談や研修会を実施する。 (3) 事業効果 スクールロイヤー制度を導入することで学校の管理運営に係る諸問題に対し、法的観点を踏まえた早期対応が可能となる。問題の重篤化を未然防止することで、子供たちが安心して通える学校づくりに寄与する。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) その他の教育費 (細目) 学校教育費 (細節) 学校教育指導・研究費 (積算内容) 法務相談経費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2人=19,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
決定額	1,136							1,136	0
前年額	1,136							1,136	

事業内訳書

事業名	学校問題解決のためのスクールロイヤー活用事業		
単位事業名	県立学校スクールロイヤー活用	予算額	893千円

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容				
報償費	872	0	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">専門家個別相談</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">40回分</td> </tr> <tr> <td>全体研修会講師謝金</td> <td style="text-align: right;">16回分</td> </tr> </table>	専門家個別相談	40回分	全体研修会講師謝金	16回分
専門家個別相談	40回分						
全体研修会講師謝金	16回分						
役務費	21	0	全体研修会手話通訳手数料				
合計	893	0					

単位事業名	小中学校スクールロイヤー活用	予算額	243千円
-------	----------------	-----	-------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容				
報償費	243	0	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">専門家個別相談</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">10回分</td> </tr> <tr> <td>研修会講師謝金</td> <td style="text-align: right;">5回分</td> </tr> </table>	専門家個別相談	10回分	研修会講師謝金	5回分
専門家個別相談	10回分						
研修会講師謝金	5回分						
合計	243	0					